

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-0679		
施設名	こばと保育園		
施設所在地	東京都町田市金森6－37－18		
法人名	社会福祉法人 飛翔会		
活動期間	令和	6	年 10 月 から 令和 7 年 3 月
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。	
	公表したホームページ等のURL 社会福祉法人 飛翔会 こばと保育園ホームページ		

2. 活動報告（注1）

番号	1											
テーマ	お楽しみ保育、キッズマネー教室											
実施回数・期間 (注2)	2024年7月12日、10月4日											
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス		5歳児クラス	
	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	13	人
活動内容 (注3)	子どもたちが色を塗り作り上げた商品を使用。「買い手」と「売り手」交互に役割を替わり商品の売買を行う。売る側の「呼び込み（説明）」により「買い手側」の購入意欲が左右される事もあれば商品の見た目が購買意欲に繋がる場面もあった。実際の紙幣の縮小コピーを使用しやりとりしたため本格的であった。											
活動における チェックリスト	✓	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。										
	※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか グループに分けて活動を行い、子供たちが自分の考えや表現を友達や保育者に共有しながら活動を行うことにより、保育者や友達との関わりを促した。											
	✓	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像 等で記録した。										
	※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子をタブレットを用いて写真や映像にて記録した。											
	✓	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。										
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。保育者は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。											
	✓	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。										
	※振り返りの実施方法 子供たちの午睡の時間、降園後の時間等を活用し、撮影した写真や映像を見ながら、他クラスの担任等も交え、保育者同士で振り返りを行った。記録をもとに、子供たち一人ひとりが何に関心を持ち、どのようなアイデアを持っていたかについて理解を深めた。											
	✓	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。										
	※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だよりをもって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。											
	✓	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。										
	※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。											

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。